
ベトナム FIT Phase-2 制度で新設された大型太陽光発電所に 580MW の「SOLAR WARE STATION」を納入完了

東芝三菱電機産業システム株式会社(以下、TMEIC)(社長:山脇 雅彦)は、ベトナムで新設された大型太陽光発電所向けに、パワーコンディショナ(以下 PCS)、昇圧用変圧器、スイッチギヤを組み合わせた「SOLAR WARE STATION」総容量 580MW を 2020 年 12 月に納入完了しました。

ベトナムの太陽光発電所の導入量は 16.4GWp/13.2GWac*1 に達しており、中国、アメリカ、インドに次ぐ規模へと急成長しています。ベトナム政府は 2030 年までに 20GW 超の累計導入量を目標として掲げており、2020 年 12 月 31 日までに運転開始する新設の太陽光発電所を対象とした第二次固定価格買取制度(Feed In Tarif Phase-2, 以下「FIT Phase-2」)を導入しました。

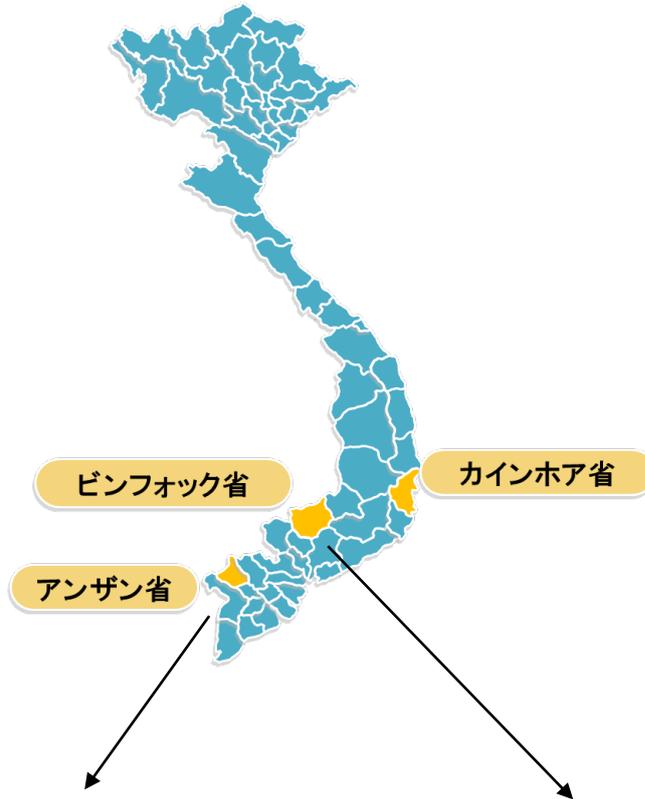
*1 2020 年 12 月末時点。Wp: 太陽光パネルの出力容量、Wac: PCS のシステム容量

FIT Phase-2 の発表後、TMEIC は、アンザン省の 1 案件、カインホア省の 2 案件、ビンフック省の 3 案件の計 6 案件の新設太陽光発電所向けに「SOLAR WARE STATION」の出荷と現地調整を行い、2020 年 12 月までに全ての発電所で操業運転が開始されました。

TMEIC が提供する AC ステーション「SOLAR WARE STATION」は、PCS (1500Vdc、2550kW)と昇圧用変圧器、スイッチギヤを組み合わせて 40 フィートコンテナに収納し、施工性と耐環境性に優れた製品で、ベトナム向け納入実績は本件を含め、2020 年末時点の累計で 2GW に達しています。

執行役員 産業第三システム事業部長 澤田 尚正 コメント:

「TMEIC はこれからもベトナムにおけるリーディングサプライヤーとして、ベトナムの再生可能エネルギー導入のさらなる拡大に貢献して参ります。」



SaoMai II Solar Power Plant

TMEiC Solar Ware Station @Loc Ninh 4&5 Solar Power Plant



報道関係からのお問い合わせ先

東芝三菱電機産業システム株式会社 経営企画本部 ブランド企画グループ <https://www.tmeic.co.jp/>

〒104-0031 東京都中央区京橋3-1-1 東京スクエアガーデン Tel: 03-3277-4319 Fax: 03-3277-4578

TMEiC(ティーマイク)は、社会を支える基盤である「ものづくり」の現場ニーズにお応えするために、社会の発展と美しい地球環境とを調和させる産業システムインテグレータとして、「産業」「社会」「環境」の未来を常に見据えています。工場・プラントにおいて原動力となっている回転機、電力を変換・制御するパワーエレクトロニクス、そしてプラント全体を計画し実現するエンジニアリング、これらの技術をコアに、ものづくりと環境マネジメントに最先端の技術で貢献していきます。